

平成 24 年度習志野市平和活動推進事業 「核兵器廃絶平和都市宣言」30 周年記念事業

本市では、昭和 57 年に「核兵器廃絶平和都市宣言」を行って以来、若い世代に戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝えていくため、様々な活動を行っております。平成 24 年度は、「核兵器廃絶平和都市宣言」30 周年にあたり、以下の 3 点を記念事業として実施いたします。

1. 平成 24 年度習志野市平和市民代表団広島市派遣（代表団を拡大）

本市では戦後 50 年の平成 7 年度から戦争を知らない若い世代や教諭、被爆体験継承者等による市民代表団合計 6 名を被爆地広島、長崎に派遣しております。今年度は、30 周年記念事業として、代表団員数を拡大し、全中学校より 1 名ずつ推薦していただき、広島市へ派遣いたします。

この事業は、現地の平和式典に参列するほか、被爆関連施設の見学や被爆地の人々との交流を通し、核兵器や戦争の恐ろしさ・平和の尊さについての認識を深め、代表団員が、今後、多くの人へ伝えていく活動の一端を担っていくことを目的としています。

【団 の 構 成】 中学生 7 名、高校生 2 名、市内中学校教諭 1 名
計 10 名（ほかに職員 2 名随行）

【活 動 期 間】 平成 24 年 6 月 21 日(木)～平成 25 年 3 月 29 日(金)
(8 月 5 日(日)～7 日(火)の期間に、広島市へ派遣)

【団 員 の 任 務】 ・派遣に関する学習会等の企画立案及び実施。報告書の作成
・継承活動（派遣体験の発表等）
・平和基金募金活動への参加
・習志野市原爆死没者慰霊及び平和祈念式典への参列等、習志野市が行う平和推進活動への参加

【推薦者の条件】 ・平和貢献への意欲のある者
・3 日間の派遣日程に耐えられる健康状態の者
・習志野市平和活動推進事業に協力できる者
・生徒については、保護者の同意が得られる者

※交通費、宿泊費等派遣にかかる費用は、市が負担。

2. 被爆体験講話（全市立中学校で実施）

戦争体験、被爆体験者が年々少なくなっていく今日、ひとりでも多くの市民の方に、戦争や核兵器の恐ろしさ・平和の尊さについて認識を深めてもらい、市民の平和意識の高揚、及び平和継承者の育成を図ることを目的とし、習志野市原爆被爆者の会のご協力により、被爆体験講話を学校等で実施しています。今年度は、30 周年記念事業として、全市立中学校で実施をいたします。

3. 被爆体験講話 DVD 等の制作

戦後 60 年を過ぎ、戦争体験者が年々少なくなっていく今日、戦争・被爆体験講話を通じて少しでも多くの若い世代に戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを認識してもらおうと共に、平和意識を育むことを目的に、習志野市原爆被爆者の会のご協力により、被爆体験 DVD 等を制作いたします。

1 名 10 分程度で 3 名の被爆体験講話を記録し、制作した DVD 等は、貸出用として使用する他、習志野市ホームページにて動画配信を行う予定です。